

デザイン性にもこだわる

株式会社長谷川製作所（川越市）

高い意匠性の付加や高感性化の追求による安全な照明カバーの開発

長谷川製作所は照明器具や電設用資材などを製造販売している。主力事業は真球型のプラスチック製照明カバーの製造。主に街路灯に使われている大型のアクリル樹脂製真球型照明カバーは国内トップシェア。

同社の照明カバーは樹脂を溶かして金型のなかに流し込むインジェクション成形と空気を流し込んでプリフォームを膨らませるブロー成形を組み合わせたインジェクションブロー成形により製造している。

大型の照明カバーにおけるインジェクションブロー成形は長谷川製作所独自の



ガラス製に比べて破損しにくく安全性も高い

の技術だ。

得意とする大型サイズの照明カバー技術やノウハウを生かして、美しいデザイン形状を追求した小中型のプラスチック製照明カバーを開発。表面にクリア塗装などを行うことでデザイン性や仕上がり

など意匠性の高い製品となっている。

小中型サイズの代表は天井から吊り下げるペンダントライトや床に置くフロアライトでガラス製が多く使われている。

同社は製品の表面もガラス製と同じ質感とすることにもこだわった。プラスチック製はガラス製に比べて破損しにくく安全性も高いほか、衝撃

性も優位。

小中型サイズの照明カバーにも注力し、事業を拡大する。同社は価値の高いものづくりに取り組んでいる。大切にしているのが独自技術。オンラインワン技術で高付加価値商品の商品化している。小中型サイズの照明カバーも別の用途にも使えるように試作も始めた。オンラインワン技術で輝く企業を目指している。

【株式会社長谷川製作所】

■本社 川越市下小坂83の1

■代表者 代表取締役 長谷川正

■設立 1946年1月

■資本金 1200万円

■従業員数 35人

■電話番号 049(233)1021

「メモ」 2018年8月に本社工場が完成、営業を始めた。部品の搬入から製品の組み立て、在庫、出荷がワンフロアで完結する。